

案件番号：〇〇〇〇〇

報告書作成日：平成XX年5月20日

平成27年度中小企業等特許情報分析活用支援事業 特許情報分析報告書（③審査請求段階）

特許情報分析会社名：アルトリサーチ株式会社

報告責任者：〇〇 〇〇

報告書作成者：〇〇 〇〇

1. 調査対象案件

出願番号（出願日）：特願〇〇〇〇—〇〇〇〇〇（出願日：〇〇〇〇年〇月〇〇日）

優先権主張番号（優先日）：特願〇〇〇〇—〇〇〇〇〇（優先日：〇〇〇〇年〇月〇〇日）

2. 発明の名称：不正開閉防止機能付きプラスチック口栓キャップ

3. 出願人名：〇〇 〇〇 殿

4. 発明者名：〇〇 〇〇 殿

5. 代理人名：弁理士 〇〇 〇〇 殿

6. 利用者名・担当者名：〇〇株式会社 開発部 〇〇様

7. 受注日：平成XX年 5月10日

8. 入金確認日：平成XX年 5月15日

9. 調査対象請求項番号：

10. 調査ツール：J-PlatPat (INPIT)、CKS Web (中央光学出版株式会社)、JAPIO 世界特許情報検索サービス

11. 調査対象資料・調査対象期間：

- ・ 日本公開特許公報 昭和46年7月16日～平成26年3月2日
- ・ 日本公開実用新案公報 昭和55年1月5日～平成18年2月9日
- ・ 日本登録特許公報 平成8年5月29日～平成26年3月2日
- ・ 日本登録実用新案公報 平成6年7月26日～平成26年3月2日
- ・ 日本公表特許公報 昭和54年7月26日～平成26年3月2日
- ・ 日本公表実用新案公報 昭和54年9月6日～平成10年11月17日
- ・ 日本再公表特許公報 昭和54年8月9日～平成26年3月2日

(公報発行日)

12. 調査対象の把握・調査の観点・分類の説明：

金型でキャップ全体を成形してから、スリットを切って薄肉部を形成することを特徴とする  
ピルファーブルーフキャップ

13. 検索式：B 6 5 D 4 1 / - 及び キーワード

14. ヒット件数：1 0 0 件

15. スクリーニング件数：1 2 5 件（引例調査も含まれます）

16. 抽出文献種別（同一・類似・参考）：

抽出文献番号	抽出文献種別	抽出文献番号	抽出文献種別
特許第4 9 7 4 2 3 3号	類似	特開2 0 0 5-0 3 5 6 7 5号	参考
特開昭5 6-1 6 1 9 5 4号	参考	特開2 0 1 0-0 2 3 8 7 1号	参考
特開平 7-3 0 0 1 4 7号	参考		

17. 抽出文献（公報番号）：

特許第4 9 7 4 2 3 3号

特開昭5 6-1 6 1 9 5 4，特開平 7-3 0 0 1 4 7

特開2 0 0 5-0 3 5 6 7 5，特開2 0 1 0-0 2 3 8 7 1

18. 参照箇所：

- ・特許第4 9 7 4 2 3 3号 （段落【0021】）
- ・特開昭5 6-1 6 1 9 5 4号 （参考として抽出）
- ・特開平 7-3 0 0 1 4 7号 （参考として抽出）
- ・特開2 0 0 5-0 3 5 6 7 5号（段落【0022】）
- ・特開2 0 1 0-0 2 3 8 7 1号（段落【0024】）

19. 関連する請求項

20. コメント（抽出文献毎）：

21. 総合コメント：

古い時代の薄肉部の形成方法の多くは切削によるもので、その後金型による成型に発展した様子です。  
抽出公報から、金型成型後、スリットを切って薄肉部を形成することを特徴とする部分での権利化は困難だと思われ  
ます。スリット形状、位置等の限定、切削工法の特定など、限定が必要と思われ  
ます。

以上